

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/
区役所ホームページ、Facebook
常時更新中！
インターネットテレビ「右京コミュニティ」も
ぜひのぞいてみてね！



右京区役所

検索

右京区役所 Facebook



平成26年度右京区役所に配属された
新規採用職員です。
どうぞよろしくお願ひします！

京都いつでもコール
みなここ 661-3755 FAX 661-5855
ごようはここ
お掛け間違いにご注意ください。
Eメール (ホームページから)
京都いつでもコール 検索
申込み・問合せ ☎かFAX、Eメールで。

南太秦に「バスの駅」第1号が完成！
うれしいニュース

「バスの駅」とは、地域や民間企業から敷地や建物施設の一部を無償で提供いただき、市交通局が上屋やベンチ、バスロケーションシステムなどを整備するものです。「バスの駅南太秦」は、敷地を三菱重工株式会社から提供いただき、記念すべき第1号として誕生しました。また、京都大学生存圏研究所には設計に協力を、三菱自動車工業株式会社からは活動費を、京都市域産材供給協会からは木材を提供いただきました。

オープニングセレモニーでは、完成を心待ちにしていた地元住民や関係者の見守る中、除幕式が行われました。今や地元には欠かせない交通手段である市バス70号系統は、地域が粘り強く必要性を訴え、平成20年に運行が開始されたもの。それ以降、自治会が中心になって、地元へのアンケート実施やポケット時刻表の作成など、住民のバス利用を促進する取組を積み重ねてきました。

「バスの駅」駅長に就任された高岡宏行南太秦自治連合会会長は、「立派なバスの駅が完成し、とても嬉しく思います。これからも住民主導で、バス路線を守り育てていきたい」と語りました。



「おむろの休日」が喜ばれています

御室自治連合会、龍安寺参道商店街、きぬかけの路推進協議会、区役所が協力して、御室の魅力を紹介した「おむろの休日」を発行、学区内全戸に配布しました。

制作にあたっては、住民がまち歩きやワークショップを重ね、住民目線から御室の魅力について話しました。また、若い世代に手に取ってもらえるよう、立命館大学の学生が取材と記事作成を、京都嵯峨芸術大学の学生がデザインを行いました。

内容は、楽しく歩きながらダイエットができる散策マップや、身近ゆえに素通りしがちな場所を取り上げた「大人の修学旅行」特集など。

御室自治連合会の宮垣清樹会長は、「知人に配りたい」という嬉しい申し出や、他学区の方からも褒めの言葉をいただきました。学校の先生からも好評です。この冊子をきっかけに、子どもたちが御室について勉強し、もっと地元を好きになってくれると嬉しですね」と話しておられます。

皆さんも、自分の身近な地域の魅力を探しに出かけてみませんか。



京北へ鮎を楽しみに出かけませんか

6月15日、京北の上桂川で鮎の友釣りが解禁されます。上桂川の鮎は、かつて朝廷に御用鮎として献上されてきました。現在もおいしい鮎が獲れる川として全国的に有名で、友釣りシーズン中は、連日、多くの釣りが訪れます。鮎の友釣りは、縄張りを持つ鮎の特性を利用した漁法で、縄張り内におとり鮎を送り込み、それを追い払おうとした鮎が体当たりした時に、釣り上げるものです。

これからの時期は、全国でも珍しい初心者向けの釣り教室や、友釣り大会の予選会が開催され、賑わいを見せます。また、この時期は、塩焼き

京北トンネル開通で近くなった京北地域へお越しください。

※鮎の友釣りは有料。鮎釣りに必要な遊漁券が必要です。

上桂川漁業協同組合
☎852・0134



エコまちステーションが行く！

6月は環境月間です！
普段の生活の中で、使った後にすぐに不要となるものがありますよね。それらも大切な資源やエネルギーを使って作られたものです。今回は、梅雨の時期ということもあり、傘袋を使ったエコ工作を紹介します。

用意するもの
・使い終わった傘袋 (40cmくらいに切り、先から20cmくらいにお花の絵を描く)
・トイレットペーパーの芯
・輪ゴム
〈作り方〉

①使い終わった傘袋をトイレットペーパーの芯へ通し、口の部分を芯のほうへ折り込みます。

②折った部分を輪ゴムで巻き、さらに反対側を芯の中に入れます。

③輪ゴムで巻いた方から勢いよく息を入れたら、お花が出てくるよ。

家族で工作を楽しみながらごみ減量について話し合うのも良いですね。また、工作以外にも、捨てる前の活用方法を考えてみてください。

右京エコまちステーションでは、皆様のご意見をお待ちしています。

☎366・0190、FAX 366・13880

発見！自治会・町内会のス・テ・キ

地元を愛する気持ちと、確かな町内会運営で住みやすい地域づくりを(常盤野学区常盤西町町内会)

20年前に町内会長を務め、2回目の会長を務められた常盤野学区常盤西町の田代省二さん。町内会の仕組み作りや行事などについてお話を伺いました。

■町内会の仕組み作りについて
夫をされているそうですね。町内会を1組に分け、各組から会長や副会長などの役員を公平に選出するよう、10年分の役員割り当てを一覧にした表を作成しています。すべての役員は2年交代にしています。会長は、大体20年に1回割り当てられます。副会長や体振などほとんどの役員は、2名体制です。この2名の改選を1年ずつずらしているのです。常に1名が経験者となります。どの役においても、仕事をよく知っている人がいることは、会長として大変心強いですね。役員を2年間務めるのは負担が大きいですが、この2年体制のおかげで、西町の町内会の業務を毎年しっかりと引き継ぎ、運営することができています。

■町内会の行事について教えてください。
夏休みに子どもたちを集めてラジオ体操を行っています。ほかの町内との情報交換はとても刺激になります。そんな情報も参考にしながら、私の大好きな常盤西町をもっと住みやすい町にしていきたいですね。(役職は平成26年3月取材当時)

■最後に一言！
会長になって良かったことは、地域の人と親しくなり、交流することができたことです。地域のことがよく分かるようになりました。ただ西町は200を超える世帯の方がいますので、すれ違った人に笑顔であいさつされたいですね。(笑)

また、ほかの町内の方と接触する機会が増えたことも良かったことの一つです。ほかの町内との情報交換はとても刺激になります。そんな情報も参考にしながら、私の大好きな常盤西町をもっと住みやすい町にしていきたいですね。

古くからの住民が多いので、「地元のために汗をかくて何かしたい」という意識が強い地域だと感じますね。私自身も、60年もの間この西町に住んでいて、地元への愛着はとても強いんです。

一方で、新しく越してこられた若い世代の方たちが積極的に地域行事に関わり、地元になじんできています。昨年、神社のお祭りで獅子舞役をしてくれる人を探したのですが、なかなか見つからず困っていたら、快く引き受けてくれました。人情が薄れていると言われる中、本当に嬉しいことだと思えますね。



常盤西町・町内会長 田代省二さん